

爽やかな歌声と感謝の言葉を残し、 卒業生たちは巣立っていきました。

3月9日(月)、西陵中学校3年生 76名は卒業の日を迎えました。

厳粛な雰囲気の中、体育館入場、開式のことば、国歌・校歌斉唱、卒業証書授与、学校長告諭・・・と式は進行していきました。

卒業生も在校生も、静かに座り、卒業式を一人ひとりが創り上げているかのように感じられました。粛々と時間が流れていく様子は素晴らしいの一言でした。

やがて、別れの歌となり「地球星歌～笑顔のために～」を全校合唱、そして「春風の中で」を卒業生が合唱した後、卒業生から本校職員に静かな語り口ながら、しかし熱い感謝の言葉が述べられ、最後に「3月9日」を合唱しました。

本当に素晴らしい卒業式でした。来賓の方からも口々にお褒めの言葉を賜りました。

3年生の皆さん、本当に卒業、おめでとう。



「ようこそ先輩！」

3月11日(水)には、キャリア教育の一環として、本校卒業生5名(四日市四郷高校2年:山本裕子さん、四日市高校2年:瀬古嵩さん、四日市工業高校2年:河合大司さん、四日市商業高校2年:鎌田純加さん、四日市農芸高校2年:平山みや美さん)をお迎えして、「高校の自慢話、高校生活の楽しさ、授業内容、活動の様子、取得資格、自分が成長したこと、進路に対する夢、中学生へのメッセージ」について、お話ししていただきました。

3年生が卒業し、最高学年となった2年生、職場体験学習を6月に控えた1年生にとって、本校卒業生で、現役の高校生から、直接話を聞くことで、高校生活への憧れや具体的なイメージを持ち、学習や部活動への意欲を高めることができたのではないのでしょうか。

この講演会をうけて、校内では中学生のメッセージ（少年の主張）を作成し、発表会を行う予定です。



- ・ 1番印象に残った言葉は、「あいさつは心」と「努力は人をうらぎらない」です。努力しないで「将来に〜〜〜になりたいな〜。」と思うだけじゃなくて、その夢のために努力をすると、叶わない夢なんてないのでは、と思いました。みんな緊張していたのに、しっかり、私たちがわかるように、一人ひとりが自分の高校の話をしていて、すごくかっこよかったです。
- ・ みんな話の共通点は、「和菓子職人になりたい」「保育士になりたい」「先生になりたい」など目標があっというな、と思いました。行きたい高校をできるだけ早く決めて、目標を作りたいと思いました。
- ・ 受験勉強は1学期から始めておいたほうがよいと、先輩の話を聞いて思いました。これからは、目標を高く持って、いろいろなことに挑戦していきたいと思いました。
- ・ それぞれの高校の自慢話を聞いて、どの高校にも行きたくくなりました。
- ・ ほとんどの人が受験勉強を始めたのが、3年生になってすぐと言っていた。私も頑張りたいです。
- ・ パンフレットだけではわからない話を聞いて、高校を選ぶ参考になりました。
- ・ 私たちと3歳しか離れていないのに、すごく話が上手で引き込まれました。私も人前で堂々と話せるような人になりたいと思った。

平成27年度土曜授業について

来年度から、年8回土曜授業が開催されます。原則として月1回第4土曜日ですが、学校行事、地域行事等との関係で、以下のように予定しております。本日配布いたしました、教育委員会からのリーフレットもご覧ください。

4/25 (土)	土曜授業：春の大会等部活動参観
5/30 (土)	土曜授業：授業[主に総合的な学習]+PTA除草作業に参加
6/27 (土)	土曜授業：学校レク+学活(学級で振り返り)
9/26 (土)	土曜授業：補習授業+「ネットモラル講座〜グリー」
10/23 (金) 24 (土)	土曜授業：新人大会等部活動参観
10/31 (土)	土曜授業：合唱リハーサル
11/6 (金) 7 (土)	土曜授業：文化祭2日目
2/27 (土)	土曜授業：講演会